

## 平成25年6月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年10月29日

上場会社名 ゲンキー株式会社

上場取引所 東

コード番号 2772 URL <a href="http://www.genky.co.jp">http://www.genky.co.jp</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)執行役員管理本部長 平成24年11月1日

(氏名) 上田 匡英

(氏名) 藤永 賢一

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年6月21日~平成24年9月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	J益	四半期紅	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	15,011	3.3	272	36.1	286	37.5	167	34.8
24年6月期第1四半期	14,526	15.0	426		458	0.4	257	26.9

(注)包括利益 25年6月期第1四半期 168百万円 ( 34.4%) 24年6月期第1四半期 257百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
25年6月期第1四半期	48.72	48.12
24年6月期第1四半期	75.00	73.81

(注)24年6月期第1四半期の営業利益の対前年同四半期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

(2) 连州为以代8							
	総資産	純資産	自己資本比率				
	百万円	百万円	%				
25年6月期第1四半期	25,243	7,867	31.1				
24年6月期	24,333	7,784	31.9				

25年6月期第1四半期 7,845百万円 24年6月期 7,762百万円 (参考) 自己資本

#### 2 配当の状況

2. 10 11 07 1八 // .						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
24年6月期		25.00		25.00	50.00	
25年6月期						
25年6月期(予想)		25.00		25.00	50.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 6月 21日~平成25年 6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	削益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	29,000	2.5	710	18.4	870	8.5	450	9.1	130.62
通期	61,000	7.6	1,480	23.1	1,800	13.5	900	21.3	261.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 有 会計上の見積りの変更 : 有 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期1Q	3,445,300 株	24年6月期	3,445,300 株
25年6月期1Q	67 株	24年6月期	67 株
25年6月期1Q	3,445,233 株	24年6月期1Q	3,432,733 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. ≝	<b>6四半期決算に関する定性的情報</b>	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サ	ナマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
З. Д	日半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	7
(3)	継続企業の前提に関する注記	8
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年6月21日~平成24年9月20日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要による回復基調がみられたものの、欧州債務問題による海外経済の減速や長期化する円高、厳しい雇用情勢を背景とした個人消費の低迷など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、雇用不安や所得の伸び悩みなどから消費マインド は冷え込み、また小売業界におけるオーバーストアの状況も重なって、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「生活費を近所で節約できるお店」をコンセプトに、主力業態である売場面積300~900坪の「メガドラッグストア」の店舗展開を強化し、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、今後加速するであろう異業種を交えた本格的な価格破壊競争への準備として、コストを抑え1円でも安く販売するためにポイント制度の廃止を行ないEDLC(エブリディローコスト)及びEDLP(エブリディロープライス)の追求に尽力いたしました。

当第1四半期連結累計期間における新規出店につきましては、メガドラッグストアを福井県に1店舗、岐阜県に1店舗出店いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、メガドラッグストア68店舗、ドラッグストア16店舗の合計84店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は150億11百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ4億84百万円(3.3%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益2億86百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ1億71百万円(△37.5%)の減益、四半期純利益は1億67百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ89百万円(△34.8%)の減益となりました。

次に、当第1四半期連結累計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」139億62百万円、「ドラッグストア」7億4百万円、「その他」3億44百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」78億38百万円、「雑貨」25億82百万円、「化粧品」24億17百万円、「医薬品」17億72百万円、「その他」4億円となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9億10百万円増加し、252億43百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産の増加7億35百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億27百万円増加し、173億76百万円となりました。これは主に、ポイント引当金が7億56百万円、未払法人税等が4億52百万円それぞれ減少したものの、借入金が10億16百万円、買掛金が3億69百万円、未払金が5億20百万円それぞれ増加したことによるものです。 純資産合計は、前連結会計年度末に比べ82百万円増加し、78億67百万円となりました。

### (3)連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度(平成25年6月期)の業績見通しにつきましては、平成24年7月24日に公表した連結業績予想から変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

従来、営業外収益の受取手数料に含めて計上しておりました配送料収入について、当第1四半期連結会計期間より、売上原価から控除する方法に変更いたしました。これは、定款を一部変更し、物流事業を主たる事業として強化していくことに伴って、仕入先から受け取る配送料収入の性質を考慮した結果、取引実態をより適切に表示するために行ったものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年同四半期については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前に比べて、前第1四半期連結累計期間の営業利益が69,558千円増加して おります。なお、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年6月 21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整 前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

# 3.四半期連結財務諸表 (1)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年 6 月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,147,932	1,111,894
売掛金	140,098	135,724
商品	7,365,014	7,604,483
貯蔵品	13,265	14,559
その他	973,614	911,077
流動資産合計	9,639,926	9,777,737
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,923,302	9,273,745
その他(純額)	2,537,102	2,922,104
有形固定資産合計	11,460,405	12,195,849
無形固定資産	74,638	68,029
投資その他の資産		
その他	3,208,224	3,251,864
貸倒引当金	50,000	50,000
投資その他の資産合計	3,158,224	3,201,864
固定資産合計	14,693,268	15,465,743
資産合計	24,333,194	25,243,481
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,006,296	7,376,200
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,654,144	1,869,234
未払法人税等	470,025	17,382
賞与引当金	22,698	88,786
ポイント引当金	1,161,251	404,453
その他	1,142,534	1,662,432
流動負債合計	11,456,950	11,718,488
固定負債		
長期借入金	4,410,460	4,911,424
資産除去債務	460,372	481,567
その他	220,552	264,607
固定負債合計	5,091,385	5,657,599
負債合計	16,548,335	17,376,088

(単位:千円)

		( <u>早</u> 位:十 <u>月)</u>
	前連結会計年度 (平成24年 6 月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028,275	1,028,275
資本剰余金	831,929	831,929
利益剰余金	5,904,748	5,986,474
自己株式	73	73
株主資本合計	7,764,879	7,846,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,241	1,433
その他の包括利益累計額合計	2,241	1,433
新株予約権	22,220	22,220
純資産合計	7,784,859	7,867,393
負債純資産合計	24,333,194	25,243,481

## (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 6 月21日 至 平成23年 9 月20日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 6 月21日 至 平成24年 9 月20日)
売上高	14,526,990	15,011,970
売上原価	11,648,265	11,991,890
売上総利益	2,878,724	3,020,080
販売費及び一般管理費	2,452,034	2,747,545
営業利益	426,690	272,534
営業外収益		
受取利息	2,599	2,628
受取賃貸料	29,563	34,963
受取手数料	21,416	12,938
その他	21,594	12,985
営業外収益合計	75,172	63,515
営業外費用		
支払利息	12,167	12,676
賃貸費用	28,891	30,445
その他	2,706	6,577
営業外費用合計	43,765	49,699
経常利益	458,096	286,350
特別損失		
投資有価証券売却損	1,845	-
特別損失合計	1,845	-
税金等調整前四半期純利益	456,250	286,350
法人税、住民税及び事業税	199,182	12,926
法人税等調整額	379	105,566
法人税等合計	198,803	118,493
少数株主損益調整前四半期純利益	257,447	167,857
四半期純利益	257,447	167,857

## 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

1	単位	7 .	Ŧ	Щ	١
١	. <del> T-</del> L	<u>.</u>	- 1	IJ	,

		(半位・1门)
	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 6 月21日 至 平成23年 9 月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月21日 至 平成24年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	257,447	167,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	314	807
その他の包括利益合計	314	807
四半期包括利益	257,133	168,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,133	168,665
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。